

新宮 LC 第 4 号
平成 23 年 3 月 4 日

クラブ員各位

新宮ライフセービングクラブ 代表

平成 23 年度新宮ライフセービングクラブ事業計画について（通知）

上記標題について別紙のとおり事業計画を作成しましたので、クラブ員の皆様においてはこの旨周知し、年間を通しての円滑な活動をお願いします。

なお、各項目について適宜フォローアップし、それぞれを確実に達成していきたいと思えます。

各項目に対して担当をお願いすることがありますので、担当者は主体的に実行し、各計画の達成にご協力をお願いします。

本事業計画は、現時点における計画を立てることにより計画的活動を行う目的で作成する主旨であり、当該年度内の新たな計画・活動を妨げるものではありません。

平成23年度 新宮ライフセービングクラブ 事業計画

基本方針

- ・ 新宮海岸における海水浴溺水死亡事故のゼロ更新
- ・ パトロール活動の環境向上のための体制づくり・資器材等の整備
- ・ 人材確保及び人材育成によるパトロール活動の質向上における溺水事故等の予防
- ・ 活動参加率及び参加意欲の向上のための団体づくり

1. パトロール活動における設備・資器材の拡充

- ① 監視タワーの整備 ⇒ 新宮町へ強く要望・交渉(4・5月)、他の方策も検討(～7月)
- ② 資器材置場の整備 ⇒ 新宮町へ強く要望・交渉(4・5月)、他の方策も検討(～7月)
- ③ AEDの整備 ⇒ 新宮町へ強く要望・交渉(4・5月)、購入・レンタル等も検討(～7月)
- ④ レスキューボードの整備 ⇒ 購入又は助成により新規2本を整備(～7月)
- ⑤ アクアパックの整備 ⇒ 新規6個を購入(～7月)
- ⑥ 3点セット(シュノーケル・ゴーグル・ダフィン)の整備 ⇒ 新規2セットを購入(4月)
- ⑦ ウエットスーツの整備 ⇒ 新規6着を購入検討(9月頃)
- ⑧ 資器材の維持・管理 ⇒ パトロール開始までに資器材目録の作成・更新・管理(通年)

2. 活動費・資器材購入費のための資金調達

- ① 新宮町活動助成金 ⇒ 事業計画書・申請書等の提出、実績報告等の提出(年度末)
- ② 財団等助成金 ⇒ 助成団体・スポンサー等を模索・検討(通年)
- ③ 海水浴シーズンにおける寄付金箱の設置 ⇒ 海の家へ協力依頼、ビーフラ大会等(シーズン中)

3. 運営体制の向上

- ① 歳入出の増大・適正化 ⇒ 会計・監査の指名【監査:檜山・会計:本部】
- ② 情報の共有化 ⇒ WEBサイトをより情報力・共有性がある媒体へ拡充(通年)

4. 人材の確保・育成

- ① JLA資格取得者の拡充 ⇒ JLA講習会の受講推進、JLA個人会員の登録推進
- ② レスキュースキルの向上 ⇒ 各練習会・講習会の推進
- ③ 個人スキルの向上 ⇒ 競技会への積極的参加、早期の各種目における練習を開始
- ④ 活動メンバーの確保 ⇒ 新規メンバーフォロー、若年層の積極勧誘、WEBによる情報の共有・提供

5. 年間行事計画

- 4月 プール練、会計・監査の運用開始、ビーチクリーン
- 5月 海練、クラブ内講習会、新宮町へ監視タワー・資器材置場・AEDの要望
- 6月 海練、ベーシック講習会(津屋崎)、レスキューボード・アクアパック・3点セットの整備、結成会
- 7月 パトロール
- 8月 パトロール
- 9月 海練、慰労会、ウエットスーツの整備、ビーチフルデイ(大分)
- 10月 LS九州選手権(宮崎)、海練
- 11月 福岡ロングボードコンテスト(宗像)、海練・プール練
- 12月 プール練、ビーチクリーン、忘年会
- 1月 初詣・初泳ぎ、プール練、ビーチクリーン、新年会
- 2月 プール練、ビーチクリーン
- 3月 プール練、新宮町活動助成金申請、JLA会員更新、決算・予算